

教 育



地域教育力向上プロジェクト推進事業（高津校区 地域活性化事業 「れんげ祭り」）

教 育

1 新居浜市教育大綱

～未来を創り出す子どもが育つまちづくり～

施策	SDGs 目標	基本計画
1 家庭、地域の教育力の向上	4 教育 1 1 都市 1 6 平和 1 7 実施手段	1 子育て世代に関する家庭教育の充実 2 学校・家庭・地域の連携協働の推進 3 青少年健全育成の推進
2 学校教育の充実	4 教育 8 成長・雇用 1 7 実施手段	1 地域とともに育つ特色ある学校づくりと生きる力を育む教育の推進 2 児童・生徒の健全育成 3 安全・安心で充実した教育環境の整備
3 特別支援教育の充実	3 保健 4 教育	1 より身近な場所で行う教育相談・早期支援の充実 2 特別支援教育の啓発と支援体制の強化 3 地域生活における自立に向けた支援・連携・協働の促進

～人と地域の力で豊かな心を育み、つながり、学び合うまちづくり～

施策	SDGs 目標	基本計画
4 学習活動の充実	3 保健 4 教育 1 1 都市	1 生涯学習機会の充実 2 生涯学習関連施設の充実 3 図書館機能の充実
5 文化芸術の振興と歴史文化の継承	4 教育 1 1 都市 1 7 実施手段	1 文化芸術活動の推進 2 文化財・伝統文化の保存と歴史文化の継承
6 スポーツの振興と競技力の向上	3 保健 1 7 実施手段	1 生涯スポーツの振興 2 競技スポーツの振興 3 施設環境の整備
7 近代化産業遺産の保存活用・整備の充実	4 教育 1 1 都市	1 別子銅山近代化産業遺産の保存活用・整備の促進 2 別子銅山の歴史の伝承・情報発信 3 多喜浜塩田文化の保存・継承
8 人権の尊重	4 教育 5 ジェンダー 1 0 不平等 1 1 都市 1 6 平和 1 7 実施手段	1 社会における人権・同和教育及び啓発の推進 2 学校における人権・同和教育の推進

2 学 校 教 育

(1) 市内の幼稚園、小・中学校

区 分	学 校 数					教職員数 (人)	園児・児童・生徒数 (人)				
	総数	市立	県立	国立	私立		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
幼 稚 園	4	1	—	—	3	26	990	790	241	227	205
小 学 校	16	16	—	—	—	363	5,890	5,691	5,572	5,377	5,144
中 学 校	12	12	—	—	—	265	3,142	3,110	3,008	2,955	2,838
計	32	29	—	—	3	654	10,022	9,591	8,821	8,559	8,187

注：学校数及び教職員数は令和8年5月1日現在、園児・児童・生徒数は各年度5月1日現在、学校基本調査による。

注：こども保育課と協議した結果、認定こども園は3児童福祉で表記する。

(2) 市立学校施設等一覧

ア 幼稚園

(R 8. 5. 1 現在)

区分	園 児 数		学級数	教員数	教 室 数		園 舎 延面積	遊戯室 面 積	校 地 面 積			所 有 区 分	
	定数	実数			普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地
神 郷	人 200	人 9	人 2	人 3	2	—	m ² 965	m ² 144	m ² 1,037	m ² 1,705	m ² 2,742	m ² 2,742	m ² —

注：学校基本調査による。

イ 小学校

(R 8. 5. 1 現在)

区 分	児童数	学級数	教員数	職員数	教室数		校 舎 延面積	屋 内 運動場 面 積	校 地 面 積			所 有 区 分	
					普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地
新 居 浜	人 151	9	人 15	人 1	9	12	m ² 3,757	m ² 831	m ² 10,990	m ² 7,154	m ² 18,144	m ² 18,144	m ² —
宮 西	152	9	17	1	9	9	3,795	807	11,274	10,274	21,548	21,548	—
金 子	465	20	31	1	20	10	3,625	1,033	10,358	14,861	25,219	25,219	—
金 栄	365	15	20	1	15	11	3,616	919	14,565	7,001	21,566	13,278	8,288
高 津	510	20	27	1	20	19	6,706	1,196	9,664	12,732	22,396	22,396	—
浮 島	70	10	14	0	10	9	3,434	807	8,591	9,449	18,040	18,040	—
惣 開	340	15	20	1	15	11	4,088	807	8,010	12,235	20,245	—	20,245
垣 生	221	11	18	1	11	11	2,778	807	7,646	4,884	12,530	12,530	—
神 郷	473	21	32	2	21	12	5,560	894	9,400	8,166	17,566	11,558	6,008
多 喜 浜	90	8	12	1	8	10	2,944	919	6,664	7,138	13,802	9,637	4,165
泉 川	551	23	30	1	23	19	6,181	1,023	12,800	10,197	22,997	10,396	12,601
船 木	281	14	20	1	15	7	3,675	807	9,811	9,034	18,845	18,038	807
うち(わかば分教室)					(1)								
中 萩	760	29	43	2	29	14	7,669	1,239	10,383	16,268	26,651	26,651	—
大 生 院	179	10	17	1	10	9	3,087	807	9,537	7,095	16,632	13,633	2,999
角 野	534	22	28	1	22	18	6,137	1,033	15,797	13,079	28,876	20,801	8,075
別 子	2	2	3	0	2	1	58	551	2,899	500	3,399	3,399	—
計	5,144	238	347	16	239	182	67,110	14,480	158,389	150,067	308,456	245,268	63,188

注：学校基本調査による。

ウ 中学校

(R 8.5.1 現在)

区 分	生徒数	学級数	教員数	職員数	教室数		校舎延面積	屋内運動場面積	校地面積			所有区分	
					普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地
東	人 316	13	人 25	人 1	13	13	m ² 4,533	m ² 1,388	m ² 10,200	m ² 6,596	m ² 16,796	m ² 15,509	m ² 1,287
西	180	9	18	2	9	11	4,830	816	13,504	11,456	24,960	24,960	—
南	445	17	31	3	17	12	4,731	981	12,699	7,811	20,510	20,510	—
北	148	8	18	1	8	12	4,005	1,138	15,880	9,628	25,508	25,508	—
泉 川	291	12	23	3	12	14	4,256	981	14,451	6,942	21,393	21,007	386
船 木	180	8	16	2	8	10	3,401	1,014	10,679	11,108	21,787	21,787	—
船木ひびき分校	5	1	6	0	3	8	1,036	428	6,171	1,681	7,852	—	7,852
中 萩	390	15	28	2	15	18	4,865	1,031	16,838	11,641	28,479	28,479	—
大 生 院	107	6	16	1	6	12	3,210	830	8,987	6,299	15,286	15,286	—
角 野	288	12	24	1	12	15	4,814	1,031	10,934	11,018	21,952	21,556	396
川 東	469	18	31	2	18	17	5,768	1,055	13,997	20,673	34,670	34,670	—
別 子	19	3	10	1	3	5	856	145	881	882	1,763	645	1,118
計	2,838	122	246	19	124	147	46,305	10,838	135,221	105,735	240,956	229,917	11,039

注：学校基本調査による。

(3) 奨学金等

ア 新居浜市しらうめ入学準備金貸付制度

貸付条件 しらうめ入学準備金貸付金は、学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する高等学校、大学、高等専門学校及び専修学校(一般課程を除く。)に入学しようとする者の保護者で、入学準備金の調達が困難なものについて、次の各号のいずれにも該当するものに貸し付ける。

- (1) 本市に住所を有し、引き続き2年以上居住している者
- (2) 高等学校等への入学が確実である者の保護者

基金の額 5,350万円

貸付金額 高等学校、高等専門学校又は専修学校(高等課程)=10万円、大学又は専修学校(専門課程)=50万円

返還方法 入学後6月を経過した日の属する月から返還開始、高校等は入学後3年以内、大学等は入学後6年以内に無利子で月賦によって返還

貸付状況 (単位：千円)

区分	高等学校等		大 学 等	
	人 員	貸付額	人 員	貸付額
年度				
令和 5	1	100	1	300
6	1	100	1	500
7	1	100	2	1,000

イ 新居浜市奨学資金貸付制度

貸付条件 奨学資金の貸付けを受ける者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校(専門課程)に在学し、その学資の支弁が困難であり、次の各号のいずれにも該当するものでなければならない。

- (1) 学業が優秀で性行の善良な者
- (2) 身体健康な者
- (3) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の貸与を受けていない者

基金の額 1億3,400万円

貸付金額 高等学校=月8,000円、高等専門学校=月1万円(1年~3年)・月1万8,000円(4年~5年及び専攻科)、専修学校(専門課程)・大学(短大を含む)=月4万5,000円

返還方法 卒業後満1年後から15年以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦によって返還

※専修学校(専門課程)は、平成5年度から貸付

貸付状況 (単位：千円)

区分	高等学校		高等専門学校		大学(専修、短大)		計	
	人 員	貸付額	人 員	貸付額	人 員	貸付額	人 員	貸付額
年度								
令和 5	0	0	1	120	4	1,248	5	1,368
6	0	0	1	216	4	1,248	5	1,464
7	0	0	0	0	2	624	2	624

ウ 新居浜市青野記念奨学資金貸付制度

貸付け及び給付の条件 奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、新たに大学(修業年限4年以上)へ入学したもの(短期大学、高等専門学校又は専修学校から大学に編入学した者を含む)で、その学資の支弁が困難であり、かつ、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 学業が優秀で性行の善良な者
- (2) 身体が健康な者
- (3) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

基金の額 7,000万円
貸付・給付金額 月3万2,000円(うち貸付1万6,000円 給付1万6,000円)
貸付・給付期間 4年(編入学者は2年)を限度とする。
返還方法 卒業後1年を経過した日の属する月から15年以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦によって返還

貸付・給付状況 (単位：千円)

区分 年度	大 学		備 考
	人員	貸付額	
令和5	2	768	うち給付 384
6	1	384	うち給付 192
7	2	768	うち給付 384

注：平成5年度までの貸付・給付金額は月2万円(うち貸付1万円 給付1万円)

エ 新居浜市特別奨学資金貸付制度

貸付け及び給付の条件 奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって大学院(修士課程、博士課程)に在学するもの又は海外の大学に在学するもので次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 学業が優秀で中正妥当な性格で特に研究熱心な者
- (2) 留学生は、高等学校卒業者で30歳未満の者
- (3) 学資が乏しく修学困難な者
- (4) 身体が健康な者

(5) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

貸付・給付金額 月3万円(うち貸付2万円 給付1万円)
貸付・給付期間 5年を限度とする。(ただし留学生及び修士課程は2年)
返還方法 卒業後1年を経過した日の属する月から10年以内に無利子で半年賦又は年賦によって返還

貸付・給付状況 (単位：千円)

区分 年度	大学院・海外留学		備 考
	人員	貸付額	
令和5	0	0	—
6	0	0	—
7	0	0	—

(4) 新居浜市寺尾音楽教育振興基金

故 寺尾貞子氏の遺志を継がれた遺族の寄附金により学校音楽教育の振興を図ることを目的として、平成元年に設置した。

基金の運用から生ずる収益は学校音楽振興資金に充て、次の各号に掲げる事業を行う新居浜市小・中学校音楽教育振興会に補助する。

- (1) 学校音楽教育における教職員の資質向上のための研修事業
 - (2) 特に、学校音楽教育発展に貢献し、その功績が顕著な者の表彰
 - (3) その他新居浜市教育委員会が承認する事業
- 基金の額 1,000万円
令和7年度実績 200,000円

(5) 就学援助制度

学校教育法第19条の規定に基づき経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対して必要な援助(学用品費、校外活動費、学校給食費等の支給)を行う。

要保護・準要保護児童生徒就学援助 (単位：千円)

年度	区分	対象者(人)	援 助 額
令和5		888	60,045
6		869	61,860
7		861	61,307

※平成29年度以降、新中1・新小1に対して入学準備金を前倒して支給。

(6) 学校保健

ア 体位測定表

(令和7年度)

学年別	区分	身長 (cm)		体重 (kg)	
	性別	男子	女子	男子	女子
幼稚園	4歳	103.0	100.5	16.7	20.5
	5歳	111.1	108.2	21.1	18.5
小学校	1年	116.2	115.6	21.1	21.2
	2年	121.8	121.2	23.7	23.3
	3年	127.5	126.9	27.0	26.1
	4年	133.5	134.0	30.9	30.7
	5年	138.9	139.9	34.7	34.5
	6年	145.4	146.8	39.6	39.8
中学校	1年	152.9	152.0	45.4	44.9
	2年	160.3	154.6	49.6	47.9
	3年	165.2	155.9	55.0	51.0

イ 視力検査成績

(令和7年度・単位:人)

区分	検査人員	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満
幼稚園	9	4	0	0
小学校	5,331	696	795	604
中学校	2,889	303	399	465
計	8,229	1,003	1,194	1,069

(8) 教育支援センター

不登校児童・生徒を対象にした教育支援センターを平成5年10月に設置し、市内小中学校の児童生徒を受け入れ、相談員が児童生徒の自主性を尊重しつつ自然な形で学校復帰に向け登校指導を行っている。令和7年度においては40人(小学生5人、中学生35人)を受け入れた。

ア 相談者数(延べ人数) (令和7年度)

区分	小学生	中学生	高校生	その他	合計
相談者数	68	254	39	5	366

イ 相談内容別相談件数

(令和7年度)

相談内容	不登校	進路	いじめ	非行	学業成績	異性問題	友人関係	生活態度	家庭問題	しつけ	学校問題	その他	合計
相談件数	281	8	1	0	1	0	2	2	1	0	11	25	332

ウ 歯科検診成績

(令和7年度・単位:人)

区分	検査人員	乳・永久歯		その他 歯疾患口腔 の疾病異常
		処置完了者	未処置の ある者	
幼稚園	9	1	1	0
小学校	5,242	1,119	1,321	1,136
中学校	2,764	745	285	408
計	8,015	1,865	1,607	1,544

エ 脊柱側弯症検診成績 (令和7年度・単位:人)

区分	検査人員	一次検診異常者数
小学校	899	55
中学校	876	72
計	1,775	127

注:検査対象は小学校5年生全員、中学校1年生全員である。

検診はモアレ写真撮影による(一次検診)。

(7) 学校体育

主な行事

(令和7年度)

行事名	開催日	参加人員(人)
中学校総合体育大会	6/4・5・7	1,342
小学校水泳記録会	7/23	401
小学校陸上記録会	10/8	349
中学校新人体育大会	9/24・25・27	1,024

3 学 校 給 食

(1) 重点目標

子どもたちの健康を守るとともに、安全で喜ばれる給食づくり

(2) 重点事項

ア 食育の推進

成長期にある児童生徒の、食に関する正しい理解と、適切な判断力を養うため、安全で栄養バランスのとれた学校給食を「生きた教材」として活用し、正しい食習慣を身に付けるための指導を行う。

イ 衛生管理の向上・安全保持

安全で安心な学校給食実施のため、食中毒予防対策、異物混入対策等の徹底を図り、衛生管理の向上・安全保持に努める。

ウ 学校給食センター及び西部学校給食センターの管理運営

学校給食センター及び西部学校給食センターにおいて、安全安心な給食を提供する体制の維持に努める。

また、平成13年度に設置した学校給食センターについて、順次調理機器等の更新が必要な時期にきているため、計画的な更新又はメンテナンスによる耐用期間の延長を図る。

エ 学校給食費の適正な負担等

子育て世帯の経済的負担の緩和や、公平性の観点から未納解消に取り組む。

(3) 施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積 (㎡)	
				敷地面積	建築面積
西部学校給食センター	王子町4番5号	令和6年3月	鉄骨造2階建 外	9,563	(本体) 3,973 (その他) 50
学校給食センター	瀬戸町12番38号	平成13年3月	鉄骨造2階建 外	4,597	(本体) 2,232 (その他) 84

〔対象校〕

西部学校給食センター	東中・西中・南中・北中・中萩中・大生院中・川東中・新居浜小・宮西小・金子小・金栄小・高津小・浮島小・惣開小・中萩小・大生院小・新居浜特別支援学校(本校・川西分校)
学校給食センター	泉川中・船木中・角野中・泉川小・船木小・角野小・神郷小・多喜浜小・垣生小

(4) 給食の状況

① 実施状況

(令和7年度)

区分	完全給食		給食未実施		備考
小学校	15校	5,375人	1校	2人	別子小学校は寮給食のため未実施
中学校	10	2,928	2	27	ひびき分校未実施、別子中学校は寮給食のため未実施
計	25	8,303	3	29	

※ 中学校は選択制

② 一食当たり単価

(単位：円)

区 分		平成2年～	平成6年～	平成21年9月～	令和元年～	令和6年～	令和8年～
完全給食	小学校	200	220	240	260	290	330
	中学校	220	260	280	300	330	380

4 社会教育

(1) 社会教育の目標

- 1 市民の自ら学ぶ意欲を喚起し、市民生活に即したさまざまな活動の拠点としての公民館の機能を再構築する。
- 2 地域ぐるみで子どもたちの居場所づくりに取り組むとともに、安全・安心の確保に努める。
- 3 社会教育関係団体をはじめ市民活動のネットワークを構築し、よりよい地域づくりを推進する。

(2) 社会教育の施策

ア 社会教育指導者研修、指導機能の充実

市民による市民のための生涯学習と行政の役割を明確にしながら、社会教育の施設・設備・職員体制を整備し、関係機関・団体と連携した活動を進める。

イ 自主学習を進める公民館活動

・地域教育力向上プロジェクト推進事業

地域ごとに実情・課題は様々であるため、“つどう”(生活のなかで気軽に人々が集うことができる場)、“まなぶ”(自らの興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場)を事業の柱として、学びを活かして地域の課題解決を目指していく。

・公民館報の発行

市内の公民館等で毎月発行、自治会等を通じて配布している。

・各種情報提供

公民館事業はもちろん、公民館利用サークルの活動など校区住民に対し、広く情報を提供している。

ウ 青少年教育

・放課後子ども教室推進事業

・こども夢未来基金

令和8年3月31日現在の積立金額

37,722,287円

エ はたちの集い

開催日 令和8年1月11日(日)

場 所 市民文化センター大ホール

出席者 約800人

該当者 平成17年4月2日～平成18年4月1日生

オ 地域と学校の連携

地域全体で子どもたちを守り育てるため、学校と地域との連携体制の強化を図り、登下校支援や読み聞かせなど各種の活動を行う地域学校協働本部を設置する。令和7年度は15校区で実施し、活動延べ40,167人となっている。

(3) 公民館活動

ア 公民館等施設一覧・利用状況

館 名	所 在 地	設立年月日	敷地面積	建物延面積	新改築 年 度	令和7年度 利用延人員
			m ²	m ²		人
新 居 浜	新須賀町三丁目2番17号 ☎32-8312	昭58. 4. 1	1,586.00	535.50	昭57年度 新築	22,979
口屋跡記念	西町6番2号 ☎32-8430	45.10. 3	2,214.87	970.65	平27年度 改築	35,279
地域交流センター (金子)	庄内町一丁目14番7号 ☎34-6320	平22. 4. 1	2,021.40	945.02	平21年度 新築	47,275
金 栄	高木町6番25号 ☎33-3212	昭56. 4. 1	1,758.00	456.00	昭55年度 新築	34,582
高 津	沢津町二丁目3番30号 ☎32-3320	33. 4. 1	1,821.38	987.25	平7年度 改築	46,342
浮 島	八幡二丁目6番52号 ☎34-7617	57. 4. 1	1,480.48	456.00	昭56年度 新築	14,577
惣 開	王子町1番3号 ☎33-1031	31. 2.24	1,130.81	456.00	昭54年度 新築	40,836

館 名	所 在 地	設立年月日	敷地面積	建物延面積	新改築 年 度	令和7年度 利用延人員
			m ²	m ²		人
若 宮	新田町一丁目8番37号 ☎34-7612	昭57. 4. 1	1,124.96	456.00	昭56年度 新築	8,541
垣 生	垣生二丁目12番26号 ☎45-0024	24.12. 1	1,985.80	483.00	平元年度 新築	24,000
神 郷	郷三丁目7番20号 ☎46-1181	33. 4. 1	1,803.58	624.00	昭60年度 新築	50,085
多 喜 浜	多喜浜五丁目7番27号 ☎45-0014	31.12.27	1,245.00	545.63	平27年度 改築	28,001
大島交流センター	大島甲589番地 ☎45-1006	平27. 4. 1	5,281.32	1,656.12	平27年度 移転	1,813
泉 川	瀬戸町12番34号 ☎41-6463	昭30. 3.31	2,966.00	979.00	平15年度 新築	49,866
中 萩	萩生740番地の1 ☎41-6735	22.11. 1	2,024.02	984.00	平2年度 改築	52,514
船 木	船木2579番地の1 ☎41-6003	24. 9.14	1,917.99	456.00	昭54年度 新築	52,592
大 生 院	大生院1063番地の1 ☎41-6604	25. 9.28	4,324.28	795.90	平4年度 改築	35,223
角 野	中筋町二丁目4番24号 ☎41-6224	23.11. 3	2,963.24	864.00	昭54年度 新築	53,052
別 子 山	別子山甲347番地の1 ☎64-2211	59. 4. 1	821.54	631.00	昭59年度 新築	1,375
計						598,932

注：改築は、増築・大規模改修等とする。

イ 学級・講座・教室等の開設

(令和7年度・単位：人)

		新居浜	宮西	金子	金栄	高津	浮島	惣開	若宮	垣生	神郷
推プ地域 進シ教育 事エ力ク 業ト上	集う（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）	318	424	1,515	2,343	2,221	531	3,760	323	1,774	4,412
	学ぶ（自ら興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）	498	288	111	262	605	206	1,891	319	432	862
放 課 後 子 ども 教 室		335	583	159	635	468		899	615	203	779
計		1,151	1,295	1,785	3,240	3,294	737	6,550	1,257	2,409	6,053

		多喜浜	大島	泉川	中萩	船木	大生院	角野	別子	合計
推プ地域 進シ教育 事エ力ク 業ト上	集う（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）	452	61	1,730	967	1,205	550	1,120	189	23,895
	学ぶ（自ら興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）	1,532	702	653	560	928	273	1,720	8	11,850
放 課 後 子 ども 教 室		415		525	786		1,042			7,444
計		2,399	763	2,908	2,313	2,133	1,865	2,840	197	43,189

(4) 学校等体育施設開放

昭和46年度から小中学校の運動場、体育館(相当する施設を含む)を学校教育に支障のない範囲で一般市民スポーツの場に開放し、有効活用を図っている。

・照明設備使用料

運動場 1,000円

体育館 300円

武道場 150円

利用状況				(単位：人)			
学校名	区分 年度	運 動 場			体 育 館 ・ 武 道 場		
		令和 5	6	7	令和 5	6	7
新 居 浜 小		4,327	4,238	3,683	10,689	9,907	9,456
宮 西 小		3,875	3,502	3,314	5,852	5,903	6,331
金 子 小		5,037	3,430	3,435	12,005	11,549	10,659
金 栄 小		2,973	3,078	2,998	19,557	19,782	18,726
高 津 小		5,528	4,975	4,285	11,313	9,481	10,520
浮 島 小		2,003	2,736	2,870	2,222	3,317	3,165
惣 開 小		4,531	4,653	5,356	7,874	6,928	8,918
垣 生 小		6,342	6,438	6,364	6,758	5,767	5,665
神 郷 小		8,244	8,496	9,123	10,383	11,789	12,354
多 喜 浜 小		3,261	4,087	4,568	7,437	9,505	11,096
泉 川 小		7,917	9,663	8,016	8,006	8,307	7,792
中 萩 小		6,933	4,993	4,487	17,454	19,438	15,216
船 木 小		8,351	8,927	8,056	10,739	10,822	11,026
大 生 院 小		5,633	6,646	5,508	4,751	7,139	9,150
角 野 小		5,975	5,574	6,692	11,569	11,982	10,911
別 子 小 ・ 中		0	0	0	0	0	0
東	中	763	1,116	818	7,347	7,240	7,302
西	中	828	2,045	2,350	3,625	3,378	3,719
南	中	1,192	906	1,060	7,157	7,558	9,110
北	中	935	908	886	7,251	8,239	9,332
泉 川 中		0	0	0	8,161	8,179	8,127
中 萩 中		3,321	2,610	2,184	7,476	5,847	4,572
船 木 中		367	524	369	7,735	9,571	8,959
大 生 院 中		1,216	1,334	855	4,605	4,319	4,242
角 野 中		538	440	198	6,387	7,558	9,097
川 東 中		1,404	1,400	1,232	6,436	6,844	7,541
計		91,494	92,719	88,707	212,789	220,349	222,986

(5) 生涯学習センター

所 在 地 繁本町 8 番 65 号

☎ 33-2991

設立年月日 平成 3 年 4 月 1 日

敷 地 面 積 9,371.35㎡

建物延面積 440.00㎡

生涯学習大学

個人の要望と社会の要請に応える生涯学習事業をバランスよく融合し、市民一人ひとりが自主的に参加し、自らの意思で選択して受講できる学習機会の提供を図った。SDGs の視点で、社会の持続可能性を目指す活動にも取り組んでいる。市民スタッフが企画運営に関与する協働の運営を行っている。

令和 7 年度受講者 30 講座 延べ 5,561 人

生涯学習大学講座内容

(令和 7 年度)

講 座 名	対象	実 施 期 間	回数	時間数	学級生数(人)		延 べ 参加者数 (人)
					男	女	
松 山 大 学 公 開 講 座	市民	R7. 6. 7 ~ R8. 1.10	10	20	26	16	296
日 本 文 学 講 座	市民	R7. 5.31 ~ R7.12.20	6	12	13	36	207
新 居 浜 高 専 市 民 講 座	市民	R7. 5.31 ~ R7.11.15	6	12	25	11	168
科 学 博 物 館 講 座	市民	R7. 5.29 ~ R7.11.27	7	14	43	28	404
人 生 百 年 医 学 講 座	市民	R7. 6.11 ~ R8. 2.18	8	16	17	66	450
SDGs から考える地球環境問題	市民	R7. 5.24 ~ R7.11.22	6	12	17	26	199
学ぼう！健康長寿の秘訣 A	市民	R7. 6.27 ~ R7.12. 8	5	10	7	36	146
学ぼう！健康長寿の秘訣 B	市民	R7. 7. 7 ~ R7.11.28	5	10	9	33	120
賢い生活者になるための講座	市民	R7. 6. 4 ~ R7.11. 5	5	10	11	35	180
これからのまちづくり講座	市民	R7. 9. 1 ~ R7.11.18	4	8	7	18	64
最新理論から学ぶしあわせ学入門	市民	R7. 9.17 ~ R7.11.19	3	6	10	33	96
子どもたちの未来を考える講座	市民	R7. 7.30 ~ R7. 8.27	4	8	4	9	46
別子銅山の歴史をたどる初級	市民	R7. 6.25 ~ R7.12.17	5	10	20	9	105
別子銅山の歴史をたどる上級	市民	R7. 6.26 ~ R7.12.18	5	10	14	1	45
文 化 財 見 聞 録	市民	R7.10.31 ~ R8. 1.16	4	8	13	8	67
人 間 学 講 座	市民	R7. 6. 2 ~ R7.11.10	6	12	12	5	71
へ ん ろ 学 と 郷 土 物 語	市民	R7. 6.24 ~ R7.11.25	5	10	21	13	145
新 ・ 雑 談 し ま 専 科	市民	R7. 6. 4 ~ R8. 3. 4	10	20	6	23	215
大 人 の 世 界 史	市民	R7. 6.19 ~ R7. 7.31	4	8	15	23	128
懐 かし の 心 の 唄 講 座	市民	R7. 6.11 ~ R8. 2.18	8	16	27	99	788
おとなのための絵本セラピー	市民	R7. 6. 3 ~ R7.12. 2	6	12	1	15	67
超 入 門 ハ ン グ ル 講 座	市民	R7. 5.20 ~ R7.11.25	10	15	4	13	121
アフリカ理解・国際交流	市民	R7. 9.29 ~ R7.11.10	3	6	2	12	30
健 康 い き い き ラ イ フ	市民	R7. 5.23 ~ R8. 2.13	6	12	5	54	252
自 然 探 訪	市民	R7. 9. 9 ~ R7.12. 2	4	8	7	11	67
け ん 玉 遊 び	市民	R7. 6. 5 ~ R7. 7. 3	2	3	6	16	40
暮らしに生かす書道講座	市民	R7. 5.27 ~ R7. 9.30	5	10	2	18	89
お 手 玉 遊 び	市民	R7. 5.19 ~ R7. 7.14	3	6	2	12	34
メ ン ズ ・ キ ッ チ ン	市民	R7. 6. 6 ~ R8. 3. 6	4	8	16	0	54
お と な の マ ナ ー 講 座	市民	R7. 6.13 ~ R7. 8.22	3	6	3	20	69
学 ん で マ ナ ビ ャ	市民	R7. 5.10 ~ R8. 3.24	36	84	103	741	735
チ ケ ッ ト 受 講 生	市民	R7. 6. 4 ~ R8. 2.18	23	46	11	52	63
計			221	448	479	1,492	5,561

(6) 高齢者生きがい創造学園

おおむね60歳以上の者を対象にして、その生きがいづくりと健康・自立を目指す学習ニーズに応えられるよう講座を開設して、学習機会の提供、各種情報の収集・提供やボランティア活動・サークル活動の促進を目指している。

講座は、高齢者の健康・社会生活をテーマとしたものや趣味的なものを設けている。

令和7年度 17講座 延べ 3,449人

37サークル 延べ 21,814人

所在地 上原二丁目8番1号

☎44-4826

(旧桃山学院短期大学跡)

設立年月日 平成5年4月1日

敷地面積 18,684.23㎡(内グラウンド7,028㎡)

建物延面積 3,759.85㎡

講座内容

(令和7年度)

講座名	実施期間	回数	時間数	学級生数(人)		延べ参加者数(人)
				男	女	
幸齢社会を賢く生きる	R7. 5.13～R7. 9. 2	5	10	9	31	165
郷土を歩く	R7. 5.15～R7.11. 6	5	30	12	16	119
家庭菜園教室	R7. 5.13～R8. 3. 3	10	20	11	14	215
季節の料理教室	R7. 5. 9～R8. 2.13	10	30	2	22	202
書道教室	R7. 5.14～R8. 2.18	14	28	9	21	353
篆刻教室	R7. 5.20～R8. 2.17	12	24	9	12	190
茶道教室	R7. 5.16～R8. 2.27	15	30	0	9	127
グラウンドゴルフ教室	R7. 5.19～R8. 2.16	14	28	7	9	177
四季の組み木教室	R7. 5. 8～R8. 2.12	10	20	5	2	61
カラダにいいことはじめま専科教室	R7. 5. 8～R7.12. 4	15	30	4	24	238
楽笑！ヘルスケア教室	R7. 5.13～R8. 1.27	10	20	3	30	253
オカリナ教室	R7. 5.12～R8. 3. 2	14	28	3	17	239
コーラス教室	R7. 5.12～R8. 3. 5	15	30	7	27	390
俳句教室	R7. 5. 7～R8. 3. 4	10	20	5	8	115
ラージボール卓球教室	R7. 5.12～R8. 1.19	14	28	9	28	421
己書教室	R7. 5.16～R8. 1.16	6	12	2	8	54
本革で小物作り教室	R7. 5. 9～R7.11.28	10	20	2	12	130
計		189	408	99	290	3,449

(7) 放課後児童クラブ

就労等により昼間家庭に保護者がいない児童(小学校1年～6年)を対象に、その児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを開設している。

実施場所 31か所

児童クラブ一覧

	クラブ名	設置場所
1	たねっこクラブ 1	高 津 小 学 校
2	たねっこクラブ 2	〃
3	たねっこクラブ 3	〃
4	ひかりクラブ 1	中 萩 小 学 校
5	ひかりクラブ 2	〃
6	ひかりクラブ 3	〃
7	なかよしクラブ	新 居 浜 小 学 校
8	たんぼぼクラブ 1	金 栄 小 学 校
9	たんぼぼクラブ 2	〃
10	こぼとクラブ 1	角 野 小 学 校
11	こぼとクラブ 2	〃
12	こぼとクラブ 3	〃
13	うずいクラブ	大 生 院 小 学 校
14	かぶとクラブ 1	船 木 小 学 校
15	かぶとクラブ 2	〃
16	あひるクラブ 1	神 郷 小 学 校
17	あひるクラブ 2	〃
18	あひるクラブ 3	〃
19	すみれクラブ	宮 西 小 学 校
20	ひまわりクラブ	垣 生 小 学 校
21	のぞみクラブ 1	惣 開 小 学 校
22	のぞみクラブ 2	〃
23	あじさいクラブ	多 喜 浜 小 学 校
24	ぱんだクラブ 1	泉 川 小 学 校
25	ぱんだクラブ 2	〃
26	ぱんだクラブ 3	〃
27	かがやきクラブ 1	金 子 小 学 校
28	かがやきクラブ 2	〃
29	かがやきクラブ 3	〃
30	きりんクラブ	上部児童センター
31	ぴかっこクラブ	川東児童センター

5 青少年センター

所 在 地 繁本町 8 番65号

☎ 33-4152

設置年月日 昭和39年 7 月16日

青少年の健全育成と非行防止に係る活動の充実を総合的かつ計画的に推進する実践的拠点である。

(1) 重点目標

- ・ 青少年健全育成の推進
- ・ 青少年相談活動の推進
- ・ 街頭補導の充実
- ・ 社会環境浄化推進業務の充実
- ・ 情報収集と啓発の充実
- ・ 関係機関、関係団体、学校等との連携強化

(2) 事業実績

- ・ 青少年の被害・非行防止全国強調月間 7 月
啓發文書(市政だより)
- ・ 青少年健全育成に関する入選標語、ポスターの
掲示、市政だよりに掲載
- ・ 子ども・若者育成支援強調月間 11月
啓發文書(市政だより)
- ・ 街頭補導の充実
- ・ 青少年善行表彰

(3) 地区別補導委員の状況 (R 8.4.1 現在・単位:人)

地区別	補 導 委 員 数		
	男	女	計
川 西 地 区	38	12	50
川 東 地 区	34	19	53
上 部 地 区	43	22	65
計	115	53	168

(4) 補導状況

ア 実施状況

(令和7年度)

補導回数	従事補導委員延人数	補導した少年延人数
545回	2,428人	56人

イ 行為別内訳(指導・声かけ)

(令和7年度・単位:人)

区 分	児童・生徒	その他	計
飲 酒			
喫 煙			
怠 学 ・ 怠 業			
盛 り 場 徘徊			
夜 遊 び			
暴 走 行 為			
ゲームセンター			
無 灯 火 ・ 重 乗 等	3		3
声 かけ ・ 帰 宅 指 導 等	53		53
そ の 他			
計	56		56

(5) 青少年相談の状況

(令和7年度)

項 目	来所相談	電話相談	訪問相談	合 計
相談件数	0	2	0	2

相談対象者

区 分	小学生	中学生	高校生	その他	合 計
相談件数	0	0	2	0	2

相談内容

相談内容	家庭問題	学 校	非行・不良行為	そ の 他	合 計
相談件数	0	1	0	1	2

6 図 書 館

(1) 施設の概要

別子銅山記念図書館(本館)

所 在 地 北新町10番1号

☎ 32-1911

敷 地 面 積 16,534㎡

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根
銅板葺 地下1階付2階建

建 築 面 積 3,098.02㎡

開設年月日 平成4年10月1日

建 設 別子銅山開坑300年を記念して、
住友グループ21社から寄贈図書閲覧室 正楕円形ドーム型880㎡、図書
(一般12万122冊・児童3万5,036
冊)、AV資料5,523点、雑誌161
種類を配架多目的ホール 正楕円形ドーム型380㎡、テー
ブル使用時約100人、椅子のみ
使用時 約200人収容そ の 他 泉幸吉文庫、書庫、会議室、郷土
資料室、レファレンスコーナー、
AVコーナー等

図書収蔵能力 23万冊

駐 輪 場 54台収容

駐 車 場 125台収容

角野分館

所 在 地 中筋町二丁目4番24号

☎ 41-6217

構 造 鉄筋コンクリート造2階建
(角野公民館併設)

建 築 面 積 162.00㎡

開設年月日 昭和54年7月1日

(2) 資料数

図書

(R 8. 3. 31 現在)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	C	E	計
館別	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	紙芝居	絵本	
本 館	15,307	11,876	26,410	30,847	20,719	19,608	7,453	27,532	4,074	109,690	1,692	29,843	305,051
角野分館	783	424	1,445	1,159	1,755	1,417	401	1,459	268	10,166	241	3,918	23,436
移動図書館	132	267	633	489	1,315	1,128	273	1,379	158	5,978	219	4,948	16,919
計	16,222	12,567	28,488	32,495	23,789	22,153	8,127	30,370	4,500	125,834	2,152	38,709	345,406

A V 資料

(R 8. 3. 31 現在)

C T (カセットテープ)	30
V T (ビデオテープ)	65
C D	3,211
D V D	2,217
計	5,523

電子書籍

(R 8. 3. 31 現在・単位：点)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	E		計
区分	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	絵本	その他	
コンテンツ数	33	47	113	151	207	187	41	88	55	481	114	50	1,567

(3) 貸出状況

図書館資料の貸し出しを受けることができる人は、市内に住所がある人、市内の事業所等に通勤する人、市内の学校に通学する人であり、資料の貸出数は1人につき図書10冊以内及び視聴覚資料2点以内とし、貸出期間は、14日以内である。

図書館資料 (図書・雑誌・A V)

(令和7年度)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	C	E							計
別館	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	紙芝居	絵本	その他	雑誌	CT	VT	CD	DVD	
本 館	5,563	9,473	25,030	19,121	34,900	33,257	7,690	51,025	4,007	159,738	3,461	100,515	244	26,337	2	1	6,077	11,717	498,158
角野分館	440	635	2,381	1,214	3,671	2,963	620	3,360	218	15,277	409	10,322	2	2,413	0	0	40	36	44,001
移動図書館	254	577	898	922	2,786	2,439	492	2,829	201	9,022	265	5,356	8	177	0	0	48	63	26,337
計	6,257	10,685	28,309	21,257	41,357	38,659	8,802	57,214	4,426	184,037	4,135	116,193	254	28,927	2	1	6,165	11,816	568,496

電子書籍

(令和7年度・単位：点)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	K	その他	計
区分	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	児童		
貸出点数	203	327	1,969	951	1,372	1,230	117	593	325	3,085	2,557	20	12,749

(4) 心身障がい者に対する図書貸出

市内に在住する心身障がい者(身体障がい者の場合は1級～3級の手帳を有する者)が、貸出希望を申し出た場合、郵送による貸出及び連絡車による配送を実施している。(郵送に要する経費は図書館が負担している。)

貸出冊数は5冊以内で、貸出期間は30日以内である。

(5) 団体貸出

団体(学校等)に、貸出冊数100冊以内、貸出期間4週間以内で図書の貸出をしている。

(6) 主な事業(令和7年度)

ア 図書館運営における市民サポーター制度の推進強化

図書館サポーターとの協働による図書館支援の強化を図るとともに活動の情報発信に取り組み、サポーター登録者の拡大を図る。

登録数 個人28名 団体3団体

活動内容 書架整理、館内外美化環境整備、イベントの補助、読み聞かせ等

イ 読書活動の推進と機会の提供、生涯学習の支援

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会・場所の提供に努める。

・第10回子ども読書通帳マラソン

令和7年4月19日(土)から令和7年8月17日(日)まで子ども読書通帳マラソンを実施し、上位者を表彰。期間中参加者82名のうち各部門上位3名計15名表彰。最高冊数は1,040冊(幼児部門)。

表彰式 令和7年8月23日(土) 10:00～
多目的ホールにて開催

・図書館まつり

日頃、図書館を支えてくれる市民の皆さんに感謝し、楽しんでもらうため開催

「ブックリサイクル」と「ワークショップ ブックカバーでエコバックを作ろう！」

令和7年11月23日(日)

「ブックリサイクル」 9:00～14:00

図書館での役割を終えた本や雑誌、市民からの寄贈本(重複及び図書館において資料的価値のないもの)約6,773冊を市民に無償で提供した。

(来場者 大人280名 子ども100名)

「ブックカバーでエコバックを作ろう！」

10:00～15:00

(来場者 大人15名 子ども35名)

「本との出会い、本のある暮らし」

芥川賞作家 高瀬隼子さんを迎えて

令和7年11月30日(日)

トークショー 10:00～11:00 (参加者167名)

サイン会 11:10～12:10 (参加者83名)

・定例おはなし会

本館 毎月第1木曜日(乳幼児0～3歳対象)

第2・4水曜日(幼児対象)

第3土曜日(小学生対象)

第3火曜日(英語)

角野分館 毎月第1・3水曜日(幼児対象)

紙芝居、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアター、ストーリーテリング等を行う。
協力(ボランティア)回転木馬、民話の里すみの、
ジェムスクール

(参加者 子ども626名 大人440名)

ウ 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進

市民の読書活動の推進及び地域課題の解決を支援するため、公共図書館相互の連携のみならず、学校や学校図書館、病院や福祉施設、地域企業との連携を強化する。

・ブックスタート事業

毎月2回開催される、保健センターの5か月児健康相談において司書が説明の言葉を添えて絵本等の入ったブックスタートパックを手渡す。

(対象652名 配布者651名 配布99.8%)

・健康支援

市民の多様な健康情報へのニーズにこたえるため、保健センターや医療機関と連携。チラシ・パンフレットの配布を行った。(健康支援図書コーナーも設置)

・がん情報ギフトコーナー設置

・ロビー展

「子どもの日母の日家族の繋がりを大切にする月」「からだの健康はお口から」「カーボンニュートラル展示」等 計28回

・出前講座

放課後児童クラブ、保育園、高齢者福祉施設等へ出向き「お話し会」等を行い、本やお話に親しんでもらい、図書館のPRも行う。計13回

(参加者 子ども181名、大人117名)

・図書館ネットワーク

・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスによる資料提供

・愛媛県立図書館図書の遠隔地返却サービス協力

・学校及び学校図書館との連携

子どもの読書活動・学習活動を推進していくため、学校や学校図書館との連携を行う。

- ・団体貸出、図書館見学・職場体験の受入、図書購入時や調べ学習の図書リストの作成・情報提供、リサイクル図書等の活用

- ・雑誌スポンサー制度の実施

平成24年7月1日より開始

「雑誌スポンサー制度」とは、雑誌そのものを寄贈してもらうのではなく、雑誌の購入代金を負担してもらう制度。雑誌は、図書館の中でも回転率の高い資料で、多くの人が毎日利用しているので、高い広告価値がある。(雑誌161タイトル中21タイトル)

- ・雑誌スポンサータイアップセミナー

雑誌スポンサー(登録者数14団体)の中から協力いただける事業者専門分野での講座を開催していただくとともに、図書館は所蔵する関連図書のリストを作成、配布。

「ココロとカラダの健康セミナー」

前期自律神経ケア集中コース 4回

(参加者 51名)

「キッズマネーセミナーin図書館」

令和7年7月30日(木) 10:00~12:00

(参加者 小学生19名)

「夏休み子ども企画!子どもと正しい姿勢で集中力アップ!」

令和7年8月21日(木) 10:00~11:30

(参加者 子ども4名 大人4名)

「ココロとカラダの健康セミナー」

後期血流リンパケア集中コース 4回

(参加者 30名)

エ 図書館PR活動の充実

図書館の活動を市民によく知ってもらい、図書館の利用促進につなげるため、PR活動の改善を図る。

- ・夏休みは図書館へいこう!

第1弾「親子でチャレンジ!感想文」

小学校低学年 2回連続コース

- ①書くための本の選び方

令和7年7月24日(木) 13:30~15:30

(親子7組)

- ②感想文の書き方

令和7年7月25日(金) 13:30~15:30

(親子8組)

第2弾「夏休み子ども図書館探検&おもしろ科学実験!」令和7年8月6日(水)

- ①図書館見学 9:30~10:00

書庫や郷土資料室の見学、本が書架にならぶまでのしくみや便利な図書館サービス等をプロジェクターを使い紹介。

- ②おもしろ科学実験 10:00~12:00

みきゃんカードのマジックと、不思議な空き缶 (参加者 小学生33名)

第3弾「夏の夜のちょっとこわいおはなし会」

令和7年8月8日(金)

子どもと大人対象の怖いお話と語り

19:15~20:00

(参加者 子ども48名 大人40名)

- ・シン"我楽多講座"

第38回「全米TOP1ヒットの歴史 その15」

令和7年5月25日(日) (参加者 5名)

第39回「全米TOP1ヒットの歴史 その16」

令和7年7月6日(日) (参加者 9名)

第40回【特別編】「色とりどりの名曲たち」

令和7年10月26日(日) (参加者 12名)

第41回「全米TOP1ヒットの歴史 その17」

令和7年12月7日(日) (参加者 12名)

第42回「全米TOP1ヒットの歴史 その18」

令和8年2月1日(日) (参加者 13名)

オ 地域資料の保存と情報発信、ふるさと学習の推進

郷土の歴史や文化を次世代に継承するために、郷土・行政資料を積極的に収集・保存し、郷土出身者や郷土の産業遺産等についての情報発信を行う。

- ・愛媛新聞公開データベースの閲覧

- ・別子銅山コーナー・住友関連コーナー等の充実

- ・「まなび舎 来ぶらり」別子銅山講座から新居浜をさらに学ぶ講座へリニューアル

第1回「国の天然記念物になった銅山峰のツガザクラ群落」

令和7年4月27日(日) (参加者 46名)

第2回フィールドワーク「新居浜観光ガイドとめぐる端出場」

令和7年6月8日(日) 10:00~12:00

(参加者28名)

第3回「別子銅山と新居浜祭り」

令和7年9月7日(日) (参加者 43名)

第4回フィールドワーク「住友山田社宅」

令和7年10月5日(日) 10:00~11:30

(参加者 33名)

第5回「住友の煙害克服の歴史～受け継がれる
先人の想い～」

令和8年1月25日(日) (参加者 47名)

カ その他

・戦後80年平和を考えるパネル展

令和7年7月19日(土)～8月31日(日)

①原爆写真パネル

核兵器のない世界を願ったパネル展

②「へいわってどんなこと？」

絵本作家 浜田桂子氏のパネル展

・かくれている「妖怪を探せ」

令和7年8月8日(金)～8月10日(日) 各日 50名

・大人の読書会 Special Night

おすすめの本を一冊持ち寄り、その本への思い、
感動を語り合う

第一回 令和7年10月10日(金) 19:15～20:30

(参加者 11名)

第二回 令和8年2月27日(金) 19:15～20:30

(参加者 10名)

・新春企画 図書館で開運！

「本のおみくじ」と「本のしおり」作り

「本のおみくじ」 一般書、絵本各 100冊

令和8年1月4日(日)開始、1月5日(月)終了

しおり作り



「本との出会い、本のある暮らし」
芥川賞作家 高瀬隼子さんを迎えて



大人の読書会 Special Night

7 発 達 支 援

(1) 重点目標

発達に課題のある子どもが、地域とともに育ち、学
び、働き、暮らす支援体制づくりに取り組み、誰もが
相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の形成
を目指し、一層の推進を図る。

(2) こども発達支援センターの運営

地域における特別支援教育、発達支援の中核的機
関として、総合相談、巡回相談、早期療育相談などの
ほか、関連する施設や機関へのコーディネートや連
携を行う中で、地域全体で支援を行う発達支援シス
テムの構築を目指している。

(3) 特別支援教育支援員の配置

生活や学習上の困難を有する児童生徒に対し、生
活上の介助や学習指導上の支援を行うために特別支
援教育支援員を配置し、教育的な支援を必要として
いる児童生徒等の学習効果を高め、学校・園生活へ
のよりよい適応を図っている。

支援員配置状況

年度		令和5	6	7
区分	幼稚園	3	3	4
	小学校	80	79	84
	中学校	25	27	29
学 校 支 援 員	小学校	16	16	16

(4) 個別の教育支援計画の作成

発達に課題のある子どもが成長段階に応じ、自立
に向けた支援を受ける際、関係機関との連携・情報
共有が必要とされる。家庭生活や地域生活を含め、一
貫した支援を行うために個別の教育支援計画による
関係機関との連携強化を図る。

作成件数

年度		令 和 7		
区分		新規作成	見直し	合 計
		92	8	100
幼 児		42	307	349
小 学 校		4	203	207
中 学 校		138	518	656
総 数				

(5) 教育支援委員会の開催

一貫した教育支援の充実を図るため、発達に課題のある子ども達の就学及び入学後の支援について必要な調査及び検討を行っている。

教育支援委員会の開催状況

区分 \ 年度	令和 5	6	7
開催回数	5	5	5
対象件数	281	301	276

(6) 総合相談

子どもの育児や発達、就学について保護者が抱いている不安や疑問について相談に応じ、適切な支援につなぎ、関係機関との連携を図っている。

総合相談の状況 (令和7年度)

年齢別	幼児	小学生	中学生	高校生	合計
相談延人数	849	806	384	117	2,156

(7) 巡回相談

保育所、幼稚園、小・中学校等へ心理専門員等と訪問し、発達に課題のある子どもの早期発見、発見後の具体的支援方策の協議、相談を通して保護者支援及び教職員のスキルアップを図っている。

巡回相談の状況 (令和7年度)

個所別	保育所	幼稚園 認定こども園	小学校	中学校	合計
相談延人数	157	40	258	5	460

(8) 早期療育通園相談事業(親子通園事業)

発達に課題のある未就学児に基本的動作及び集団生活への支援の方向性の相談、支援方法を探ることにより発達を支援し、保護者に家庭における関わり方等の相談指導を行っている。

通園事業の状況 (令和7年度)

教室名	登録者数 (利用延人数)	内 容
ことばの教室	85 (883)	プレイセラピー・SST 構音指導・就学前構音
育ちの教室	31 (387)	個別 小集団

8 人権・同和教育

あらゆる市民啓発の場において、部落差別をはじめとする様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、様々な教育・啓発事業を実施することにより、人権が尊重される家庭・地域・職場づくりを推進する。

めざす社会は「あらゆる垣根をこえて、あたたかい心で交わり合うことのできる新居浜市」である。

(1) 人権教育・啓発の推進

ア 人権教育指導者・推進者の養成

部落差別をはじめとする様々な人権問題を解決するための確かな力量を培うとともに、地域の人権教育指導者となる人材の育成を図っている。

イ お茶の間人権教育懇談会の拡充・深化

昭和53年から実施している少人数での学習会に意欲的に取り組み、「くらしに生きる人権教育」の拡充・深化に努めている。

ウ 各種研修会・講座の実施

主に組織や企業等の採用者研修や社員研修等の機会を利用して、人権教育講座やセミナーを開催している。

エ 「ふれ愛フェスタ～ハートFULL新居浜～」による啓発の推進

自らが差別の解消に向けて行動しようと市民、教職員、行政職員らが参画して、平成8年から「差別をなくする市民のつどい～ハートFULL新居浜～」を開催して、市民の手作りによる人権啓発劇を上演してきた。

平成27年度からは「人権フェスティバル」との合同開催となり、名称も「ふれ愛フェスタ～ハートFULL新居浜～」と変更して、市民の手作りによる人権啓発イベントと人権講演会を同時に実施している。

令和7年度の実施内容

第1部 人権作文(小・中・高等学校の部)

入選作品朗読

第2部 講演 「あきらめない心」

講師 ちゃんへん.氏

オ 「人権のつどい日」の開催

誰でも気軽に参加できる人権学習の場を設けるため、毎月11日には主に瀬戸会館を会場として、様々な人権課題を取り上げた講演会や学習会を開催している。

(2) 愛媛県人権教育協議会新居浜支部の活動支援

部落差別をはじめとする様々な人権問題の一日も早い解決のため、就学前、小学校、中学校、高等学校等、社会教育、組織・企業、行政の7つの専門部会を持つ愛媛県人権教育協議会新居浜支部の活動を支援している。

ア 地区別人権教育市民講座の実施

市内各地区において、人権が尊重される家庭・地域・職場づくりを推進していくために、市民の学びの場を提供している。

(3) 啓発資料の充実と活用

小学校、中学校、高等学校等が主体となって「人権・同和教育指導の手引」、「新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会資料」「人権・同和教育実践資料集」「人権作文集」等の資料を作成している。

また、お茶の間人権教育懇談会や人権教育講座・セミナー等の場において、参加者が正しい理解と認識を深めてもらえるように人権啓発DVDや啓発資料等を活用した啓発を行い、「ふれ愛フェスタ ～ハートFULL新居浜～」や「人権のつどい日」等においても、配布用の啓発用資料等の作成を行っている。

(4) 人権教育推進機関等との連携強化

幼稚園・保育園、小学校、中学校、高等学校等が実施主体となり、各種研究大会や講演会等の開催、さらに校区別人権・同和教育懇談会事業等への、援助及び支援を行った。また各種研修会や研究大会等については、講師・指導者の派遣や参加者の支援を行っている。

(5) 人権・同和教育関係懇談会・研究会等参加状況

区 分	令和 3		4		5		6		7	
	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員
お 茶 の 間 人権教育懇談会	回 26	人 205	回 55	人 428	回 67	人 619	回 80	人 800	回 82	人 762
学級・講座研修会	188	21,038	187	11,634	191	14,092	237	15,597	194	13,267
各 種 研 究 大 会	5	163	7	780	7	855	7	890	7	1,524
校 区 別 人 権 ・ 同和教育懇談会 (基礎研修)	24	3,873	26	4,231	26	5,706	25	1,260	26	1,784
校 区 別 人 権 ・ 同和教育懇談会 (学級・学年別研修)	18	3,306	14	4,164	26	8,573	26	6,040	26	5,443
ふれ愛フェスタ (ハートFULL新居浜)	1	150	1	110	1	500	1	350	1	300
地区別人権教育 市 民 講 座	15	900	15	777	16	870	17	863	17	809
計	277	29,635	305	22,124	334	31,215	393	25,800	353	23,889

(6) 身元調査お断り運動の推進

身元調査によって引き起こされる不当な差別を防ぎ、その不合理と差別の醜さを市民に訴えるため「しない・させない・協力しない」をスローガンとした取組みを推進している。平成16年に「身元調査お断りステッカー」を制作し、令和3年にデザインをリニューアルして、これまでに5万枚余りを配布している。

(7) 差別落書き根絶に向けた取組み

重大な人権侵害である差別落書きは「しない・させない・許さない」をスローガンとして、差別落書きがいかに人の尊厳を傷つけているかを理解してもらい、落書き発見時にはすみやかな対処ができるよう、啓発活動を進めている。